



豊田市立萩野小学校たより
第317号 令和6年3月4日発行

萩野の子



学校 HP 携帯サイト



醤油が完成しました！

合唱指導

2月15日～

今年度は卒業式で4年ぶりに校歌以外の歌を歌います。曲名は「友～旅立ちの時～」(ゆず)です。小学生が歌う歌としては難易度が高めです。したがって、外部講師をお招きして歌唱指導していただくこととなりました。第1回の指導では、声の出し方から始まりました。たった45分でしたが、子どもたちはみるみるうちに上達をして、終わりにはきれいな頭声的発声ができている子もいました。何よりも、子どもたちが楽しそうに歌っているのが印象的でした。卒業式当日には、心に響く歌声が聞けることを楽しみにしています。



ものづくり教室

2月13日・16日

全校児童が、ものづくり教室に参加し、竹を使った「凧」づくりに挑戦しました。この教室は、ものづくり体験を通して子どもたちの創造性・感受性を高めることをねらいに、豊田市が行っている「ものづくり教室プログラム」に応募して実施しました。当日は、8人のものづくりサポーターの指導を受けながら、楽しく活動しました。竹の特長を生かして、凧を作ったり、実際にあげたりすることにより、ものづくりの楽しさを実感することができました。



醤油しぼり体験

2月29日

4月に仕込み作業を行った醤油の熟成が進み、醤油づくりの最終工程となる「醤油しぼり」を行いました。長野県在住の醤油仕込みの講師をお迎えし、指導していただきました。最初に完成した「もろみ」を薄めるために、はそりでお湯を沸かししました。そして、お湯で薄めたもろみを袋に入れ、「ふね」と呼ばれる専用の機械に入れて圧力をかけながら搾り出しました。子ども達は、搾りたての醤油をそのまま味見しました。

当日は、搾りたての生の醤油（+もろみ）を持ち帰りました。今後は、火入れをした醤油を瓶に詰め、日頃お世話になっているボランティアの皆さん等に感謝の気持ちを込めてプレゼントする予定です。なお、この活動を実施するにあたって、4名の地域ボランティアの方にお手伝いいただきました。



ドングリ植樹(新豊田博物館)

3月1日

これは令和6年4月末に開館を予定している豊田市博物館で行われているイベントです。「みんなでつくるどんぐりのもりプロジェクト」と称し、市内小中学校児童生徒がそれぞれの学区で育ててきたドングリの苗をもちより、豊田市博物館の敷地内に植樹するものです。本校も5・6年生が育ててきた苗（アベマキ）を植えることができました。立派な木になるのは5～20年くらいかかるということです。

折に触れ生長の様子を見に来るもの楽しみの一つですね。

